

I J 学級通信

西 東 京 市 立 青 嵐 中 学 校
校 長 湯 浅 泰 美
I J 学級 学級通信 NO. 26
令和 7 年 1 月 14 日 (火)

🏰 本年もよろしくお願ひいたします 🏰

今週から 3 学期が始業しました。1・2 年生は次年度へ向けた準備期間、3 年生にとっては卒業を迎えるまでの大切なまとめの期間です。3 学期の登校日は 50 日 (3 年生たちは 47 日) と短く、あっという間です。3 年生たちは 47 回登校したら卒業を迎えます。1・2 年生は 3 年生たちと過ごせる残りの日々を大切に、3 年生たちの良いところや素敵ところをたくさん引き継いでいってください。3 年生たちは中学校生活の総まとめとして、悔いの無いように一日一日を充実させていってください。また、今学期の大きな行事は「多摩特研 劇と音楽の会」になります。このメンバーで行う最後の行事となるので、全員で団結して取り組んでほしいと思います。

～第 52 回 多摩特研マラソン大会～

12 月 19 日 (木) に、国営昭和記念公園にてマラソン大会が開催されました。今年度は天候に恵まれ、予定通り開催することができました。国営昭和記念公園には多摩地区の 49 校の中学校が集まり、総勢約 1200 名の生徒が参加しました。男女に分かれ 2000m 競技、そして今年は 3000m 競技に出場を希望した生徒もあり、参加した全員が見事完走することができました。体育での練習では何度もあきらめそうになりましたが、「自分に負けない」をキーワードに仲間とともに練習を重ねてきた結果だと思います。「有言実行～自分の目標を決めて走ろう～」というスローガン通り、自分で立てた個人目標に向かって最後まで走り切ることができていました。この経験を今後の学校生活に活かしてほしいと思います。本当にお疲れ様でした！



マラソン大会当日の様子～生徒の作文～

『最初で最後のマラソン大会』 3年J学級 Y・Yさん

僕は今回のマラソン大会で目標の入賞をすることはできませんでしたが、結果とは別に良い経験を得ることができました。まず1つ目に、僕は今まで取り組んできたマラソンのタイムで本番が一番速かったということです。第4回のテスト明けからマラソンの練習に取り組んできて自分に負けることもありませんでしたが、友達や先生、父などの応援のおかげで本番まで全力で取り組むことができました。結果とは別に今までの練習の努力や応援が僕にとって大切な思い出でした。そして2つ目が応援です。僕が3000mを走る直前、K先生が全力で応援してくれました。そして、走り始めてから中盤の辛い時、O先生とA先生が応援をしてくれました。僕は辛すぎて我を忘れかけていましたが応援のおかげで取り戻せました。応援してくれた人のことを思って僕は3000mを無事完走することができました。今回のマラソン大会は入賞することができませんでしたが、とても良い経験ができ、走り終えてとても気持ちが良かったです。本番まで一生懸命応援してくれた先生方、関係者の方々に感謝を忘れません。最後に当日のお弁当を作ってくれたお父ちゃん、観に来てくれてありがとう。弁当おいしかったよ。

『マラソン大会』 3年I学級 I・Rさん

今回のマラソン大会で私は25位という結果を残せました。昨年に比べて70位くらい順位を上げることが成功しました。練習を重ねて体力がつき、タイムも縮めることができてシード選手にも選ばれることができました。練習では一定のペースで走りきることを意識していたおかげで歩くことはありませんでしたが、タイムが全然伸びず大会でいい結果は残せないだろうと思っていました。ですが、練習をすればするほど走るペースがあがっていき、練習の最後のほうでは最初に比べてタイムが縮まっていることに気が付きました。そのおかげで大会では一定のペースではなかったけれど、どの練習よりも一段と早く走り抜くことができました。練習をたくさんしてきたことで、順位を上げられた嬉しさや苦しいことでもやり抜く力が身に付けられたと思います。

【雑巾の提出について】

I J学級にある雑巾が少なくなってきました。そのため、1人2枚雑巾を持ってきて、提出をお願いいたします。その際に名前は記入しなくてかまいません。1/20（月）までにご持参するようにお願いいたします。